

令和4年8月26日

関係各位

社会福祉法人 飛鳥
理事長 栗林 伸治

新型コロナウイルス感染者発生及び、今後の対応について（第2報）

8月22日（月）、社会福祉法人飛鳥 はなまるファミリアにおいて、2回目のPCR検査を実施した結果、入居者様4名、スタッフ1名が陽性であることが確認されましたのでご報告いたします。

また、25日（木）に3回目のPCR検査を実施し、検査対象者（入居者様19名、スタッフ11名）全員陰性の確認がとれています。

今後も一日も早く終息出来る様、保健所の指導の下、対策を講じてまいります。

（26日現在 入居者様10名 スタッフ5名）

コロナ陽性者の発生に伴い、当法人の事業につきましては次の通り対応させていただきますので、ご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

○はなまる共和国ショートステイ

※法人の状況を報告、利用の意向を確認の上利用いただいております。

○はなまる共和国居宅介護支援事業所

※法人の状況を報告、感染対策を優先し対応します。

○はなまる保育園

※通常通り運営します。

ご利用者様の安全を最優先に考え、引き続き関係各所と連携し、感染拡大の防止に努めて参りますので、皆様におかれましては、今後ともご協力をお願いするとともに、プライバシー保護に関して、ご理解とご協力をお願い申し上げます。